

## 心理学に学ぶ防犯

### 心理学とは、どんな学問か……

心理学とは、一言で言えば「目に見える行動」とそこから推測される「心の動き」を、科学的に研究する学問。心理学を科学として成立させる為には、研究結果が一定の条件で再現でき、誰が実験をしても同じ様な客観的な、結果にならなければなりません。そこで心理学は、心が目に見える形になって現れる「行動」を研究の対象としたのです。

『心理学』にはどんな分野があるの……

現在、心理学は、大きく「基礎心理学」と「応用心理学」に分けられます。

今回は、防犯に役立てるのが目的ですので、「応用心理学」の中の臨床心理学と犯罪心理学について学習しましょう。「応用心理学」とは、……心理学が得た法則や知識を実際の問題に役立てるのが目的の学問。

### 「臨床心理学」とは……

- 精神病、神経症など精神医学問題
  - 犯罪・非行・自殺などの社会病理の諸問題
  - 知能・性格・身体障害などの諸問題
  - その他・人間の不適応・児童の発達・ノイローゼ等
- カウンセリングや精神分析など心理療法を中心に治療を行うもの。

### 「犯罪心理学」とは……

犯罪者の行動の心理、及び社会との関わりを研究

- 人間はなぜ犯罪を犯すのか
  - 犯罪を犯す人・犯さない人の違い
  - 一度犯罪を犯した人(罪を償った人)の社会復帰
- 人間の心に秘められている異常性や本性を研究する。

### 犯罪防止の心理学

現実に犯罪を犯す者の心理が、「行動」として科学的に判断できたとすれば、意図・動向が見通せるので対策も容易にたてられる。

社会情勢や経済情勢の諸問題を解決し、心理的に「犯罪を起こす」原因を取り除ければ「犯罪の起こらない」精神環境づくりができる。

又、犯罪者のいやがる物理的な、地域環境(交番・公園・道路・住民自治会)整備をすることで犯罪抑止効果を向上させることができる。

どのような状況で人は、犯罪を犯すのかがわかれば、逆にそうした状況を作らなければ犯罪を起さない。

### 犯行の実態と犯罪者心理

#### 【住宅対象侵入盗の統計からみた犯行特性】

- ① 単独犯行が95%(平成7年度の検挙者)
- ② 現金のみを狙った犯行が42%
- ③ 狙った場所の第1位は各種タンス63%・第2位食器棚28%・第3位物入れ23%の順であった。

#### 【犯行の実態と犯罪者の心理】

(平成8年度「空き巣ねらい」被疑者に対するインタビュー調査・警視庁調べによる)

- 過半数が下見、下見理由
  - ① 留守の確認
  - ② 侵入方法と逃走経路確認
- 人目に付きにくい侵入口の確認
- 無施錠箇所の確認(音を立てずに・建造物の破壊をしないで)
- 侵入予想時間の計測(侵入に10分以上かかりそうだとあきらめる91%)
- 留守の確認は絶対事項、第1位インターホンでの確認46%
- 犯行道具の携行(計画的犯行)57% 第1位ドライバー65%

#### 【犯行を中止した理由】

- 第1位 近所の人に声をかけられた。
- 第2位 補助錠が付いていた。

そして、犬がいた・警備システムが設置の順であつた。

防御・抑止・拒絶と犯罪者の心理的に犯行の難易性をプレッシャーとしてあたえ犯行をあきらめさせる工夫(設備)は必要である。

『どろぼう』も人の子、捕まっの刑務所暮らしはいやであろう……

「他人を助ける心理」の育成

地域の人々がお互いに助け合い、安全な地域社会を作つるためには地域ネットワークづくりが重要である。自治会活動・婦人会・敬老会・子供会等の日々の活動が不審者に声をかけられる環境を作ります。

犯罪の発生を考える際、地域環境は重要な要件であり、犯罪を誘発しやすい環境は犯罪を企てやすい心理状態を作り出します。

#### 犯罪者の「行動」はどのようにして起きるか

犯罪者の「行動(心理)」は、経験学習と観察学習から……

経験学習とは、失敗を繰り返しながら試行錯誤の中(塀の中)で学ぶ(再犯犯罪者)観察学習とは、他人の行動(新聞・テレビ・その他の情報等)で学ぶ。以上の学習をしながら犯罪者の「行動」は決定されていく。同時に行動結果に対する理解力や予測力も発達して行く。

#### 心理学を応用したカギの110番・セキュリティハウス神姫の防犯

犯罪者の「行動(心理)」は、経験学習と観察学習から……

経験学習とは、失敗を繰り返しながら試行錯誤の中(塀の中)で学ぶ(再犯犯罪者)観察学習とは、他人の行動(新聞・テレビ・その他の情報等)で学ぶ。以上の学習をしながら犯罪者の「行動」は決定されていく。同時に行動結果に対する理解力や予測力も発達して行く。

まとめ

孫子の哲学を引用するならば『すべて世の中は背反する二律によりできている』善と悪・被害者と加害者(犯罪者)である。被害者が犯罪者の心理「行動」を知ることの重要性は『心理学』が防犯に役立つで述べた通りである。

社会環境や時代背景が高速で変化する今、各種のストレス等が原因となり病的犯罪が多発激化し、犯罪者の心理的行動を予測することは非常に難しくなりました。

しかし、防犯の基本形は過去の犯罪(犯罪者心理・犯罪手口)を研究し犯罪者のいやがる防犯設備や地域環境を創造・設計し、常に最新の技術開発と知識で迎撃、抑止することが重要だと考えます。